

TOSHIBA 東芝パッケージエアコン

室外機用 防雪フード取付説明書

形名
TCB-SG50-F, SG50-B, SG50-Y
SG50S-F, SG50S-B, SG50S-Y

このたびは東芝パッケージエアコン室外機用防雪フードをお買いあげいただきまして、誠にありがとうございました。
取付工事に際しては、この説明書をよく読み、正しい工事が行われますようお願いいたします。

安全上のご注意

- 取り付けの前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ取り付けしてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 取付工事完了後、試験運転を行い異常がないことを確認してください。
またこの説明書はエアコン本体の取扱説明書、据付説明書と共にお客様で保管頂くように依頼してください。

警告	取り付けは、販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で取付工事をされ、不備があると、強風でフードが吹き飛ばされたり、けがの原因になります。
注意	取付工事は、この取付説明書に従って確実に行う。 取り付けに不備があると、冷媒ガス漏れ、けがの原因になります。

取付上のご注意

降雪地区に据え付けの場合は積雪の影響を配慮してください。
基礎を高くするか、架台（積雪以上の高さにしてください。）を設置してその上に据え付けし、架台をアンカーボルトで確実に固定してください。

注意

防雪フードは季節風等に考慮して取り付ける。
取付作業は熱交換器のフィン、パイプを傷つけぬよう注意する。
パイプを傷つけると冷媒ガス漏れの原因になります。
取付時に発生した切粉は取り除く。また取付箇所は防錆処理を行う。
取付時の切粉、取付箇所は錆の原因になります。
取付部は防錆の為にタッチアップまたはコーキングを行う。

- 据付上の注意**
- フードを取り付けることにより、機器本体の受ける風圧が変わります。強風時の必要据付強度が当然変わりますので、機器アンカー部分の強度の再確認をお願いします。
 - フード開口部より強風や季節風が吹き込むような取付はさけてください。機器の運転にも悪影響をきたします。

1. 仕様

商品名	形名	防雪フードの構成	商品名	形名	防雪フードの構成
防雪フード (鋼板製)	TCB-SG50-F	①吹出口側……………1個	防雪フード (ステンレス スチール製)	TCB-SG50S-F	①吹出口側……………1個
	TCB-SG50-B	②背面吸込側……………1個		TCB-SG50S-B	②背面吸込側……………1個
	TCB-SG50-Y	③左吸込側……………1個		TCB-SG50S-Y	③左吸込側……………1個

防雪フード（鋼板製）の塗装仕様：アクリル塗装（色彩シルキーシェード・マンセル No 1Y8.5/0.5）

2. 構成部品

（次の部品が入っています）

No.	部品名	形名(TCB-)	(鋼板製)			(ステンレススチール製)		
			SG50-F	SG50-B	SG50-Y	SG50S-F	SG50S-B	SG50S-Y
①	吹出口側		○	—	—	○	—	—
②	背面吸込側		—	○	—	—	○	—
③	左吸込側		—	—	○	—	—	○
④	ETスクリュー トラスφ4×8		5個 (1個余分)	3個 (1個余分)	—	5個 (1個余分)	3個 (1個余分)	—
⑤	タッピンねじ トラスφ4×8		—	2個	—	—	2個	—
⑥	ナイロンワッシャー φ4用		5個 (1個余分)	5個 (1個余分)	—	5個 (1個余分)	5個 (1個余分)	—
⑦	取付説明書 (本紙)		1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚

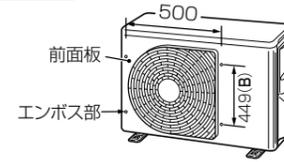
3. 取付方法

お願い

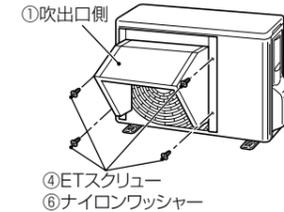
- 電動ドライバーを使用したねじ締めは、ねじ山がつぶれて、ねじ締めできなくなるおそれがあります。必ず手締めで、2N・m(20kgf・cm)以下のトルクでねじ締めしてください。
- ねじの取付場所を間違えると防雪フードが取り付けることができなくなるおそれがあります。必ずねじの使用場所を間違えないようにしてください。
- 据付工事の際、板金の端面で切傷しないように保護具を着用のうえ、作業してください。

1. ①吹出口側の取り付け

- (1) 前面板のエンボス部にφ2.0mmのドリル穴をあけてください。



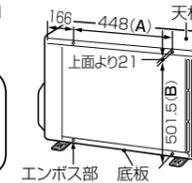
- (2) ④ETスクリューに⑥ナイロンワッシャーを挿入してねじ締めしてください。
2N・m(20kgf・cm)以上のトルクでねじ締めしないでください。



- (3) 過年度エアコン室外機への取り付け
● ROA-AP401HS ~ AP501HS, AP401H ~ AP631H は B 寸法が 500 の位置の前面板のエンボス部にφ2.0mmのドリル穴をあけてください。
● ねじ締めは (2) 項と同様に行ってください。

2. ②背面吸込側の取り付け

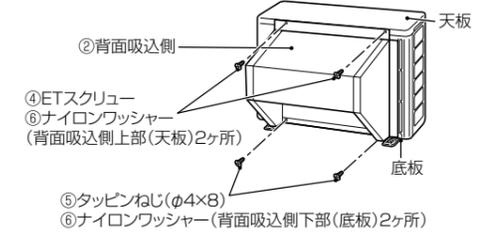
- (1) 天板と底板のエンボス部にφ2.0mmのドリル穴をあけてください。



②背面吸込側取付用のエンボスが生産時期により付いていないものがあります。その場合には本図の寸法で穴あけしてください。

- (2) ④ETスクリューに⑥ナイロンワッシャーを挿入して背面吸込側上部(天板)の箇所をねじ締めしてください。
2N・m(20kgf・cm)以上のトルクでねじ締めしないでください。

- (3) ⑤タッピンねじ(φ4×8)に⑥ナイロンワッシャーを挿入して背面吸込側下部(底板)の箇所をねじ締めしてください。
2N・m(20kgf・cm)以上のトルクでねじ締めしないでください。
(この⑤タッピンねじ(φ4×8)と④ETスクリューのねじピッチは異なりますので、使用場所を間違えないように注意してください。)



- (4) 過年度エアコン室外機への取り付け
● ROA-AP401HS ~ AP501HS, AP401H ~ AP631H は A 寸法が 707、B 寸法が 475 の位置の背面板のエンボス部にφ2.0mmのドリル穴をあけてください。
● ねじ締めは (2)、(3)項と同様に行ってください。

3. ③左吸込側の取り付け

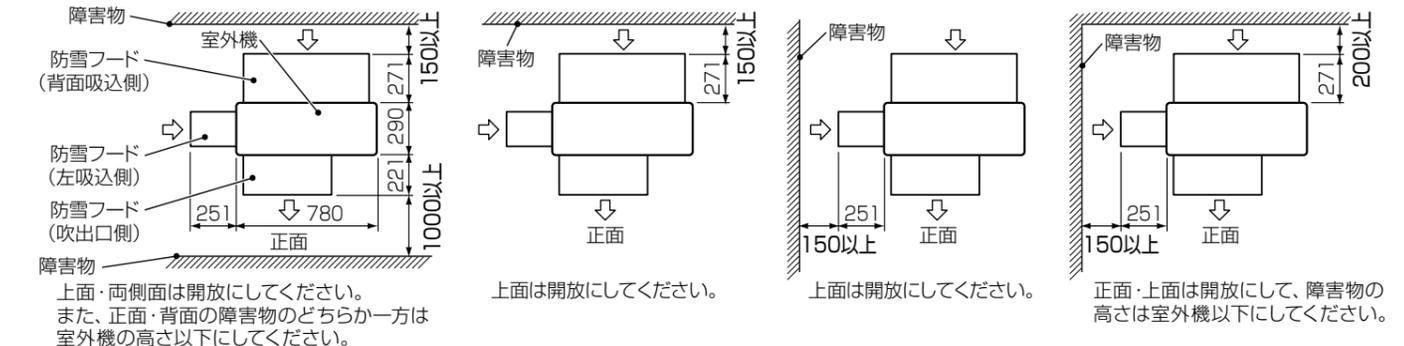
- (1) 天板と左側板の固定ねじ (2) 取りはずしたねじを使用して、ねじ締めしてください。



- (3) 過年度エアコン室外機への取り付け
● ROA-AP401HS ~ AP501HS, AP401H ~ AP631H は天板と左側板の下面の固定ねじ各2本を取りはずして、この取りはずしたねじを使用してねじ締めしてください。

4. 室外機の周囲に必要なスペース

防雪フードを使用する場合、室外機の周囲に下記のようなスペースが必要です。これ以外で使用になりますと保護装置が作動し、運転ができなくなる場合があります。



5. 取付工事確認

取付工事完了後、試運転を行い、異常ないことを確認してください。